

日本の文化や伝統を知ろう

対 象 : 3 年生
 教 科 : 道徳
 関連する単元: 総合
 時間数 : 1 時間

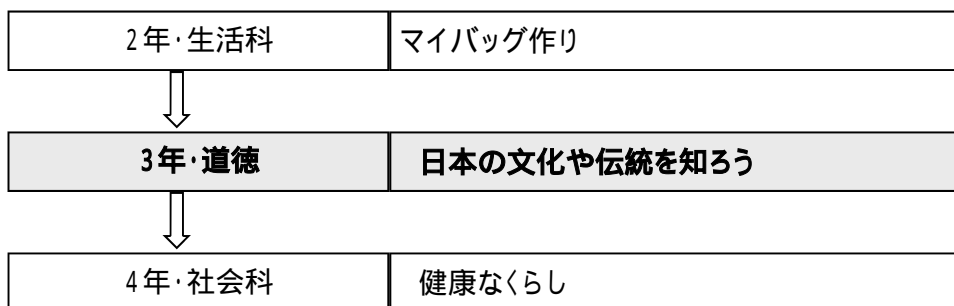
【単元の概要】

学習の背景

日本に伝わる文化や伝統のよさを知り、大切にしていこうとする心を育てる。

単元の位置づけ

総合的な学習の時間を活用した環境学習において、レジ袋の問題を取り上げた。レジ袋の削減やマイバッグの活用と関連させ、ふるしきの利点を知ることを通して、日本の伝統や文化のよさを知り、大切にしていこうとする心を育てるために本単元を設定した。



単元のねらい

日本に伝わる文化や伝統のよさを知り、大切にしていこうとする心を育てる。

概 要

導入では、ふるしきを実際に見せ、ふるしきを使った体験を發表させた。展開では、教科書の「ふるしき」を読んだ感想を發表した後に、実際にふるしきを使い、様々な物を包む体験を行った。まとめでは、昔から身の回りにあるふるしきのよさについて話し合った。

指導計画（全1時間扱い）

2学期 導入： ふろしきを見ている

- ・ふろしきを見ている
- ・使った体験を発表する

2学期 展開： ふろしきで包んでみる

- ・「ふろしき」を読んで話し合う
- ・便利なふろしきについて知る

2学期 まとめ： ふろしきのよさについて話し合う

- ・昔からあるふろしきのよさについて話し合う

【環境意識を育成し実践行動へとむすびつけるために工夫した点】

実際にふろしきで様々な物を包むだけでなく、レジ袋に同じ物を入れて比較することで、ふろしきが環境にやさしいことを理解しやすくした。

【単元・授業の流れと活動目標】

導 入	ふろしきを見ている	
	〔活動目標〕ふろしきを見て、体験を発表する。	
	< 活動内容 >	< 指導、留意点 >
	ふろしきを実際に見せ、ふろしきを使った体験を発表させる。	・大きさや素材の異なるいろいろなふろしきを用意しておく。

展 開	ふろしきで包んでみる		
	〔活動目標〕「ふろしき」を読んで話し合い、ふろしきについて知る。		
	< 活動内容 >	< 指導、留意点 >	
	<p>「ふろしき」を読んで、ゆう子の気持ちについて話し合う。</p> <p>お母さんがいろいろなものを包んで見せてくれたとき、ゆう子はどんなことを思ったか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こんなに便利だとは知らなかった。 ・昔の人の知恵はすごいな！ <p>もっといろいろな使い方のある便利なふろしきについて知る。</p> <p>実際にふろしきで包んでみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひとつ結び・やま結びをマスターしよう。 ・インスタントバッグを作ろう。 ・ボールを包もう(スイカ結び)。 ・道具箱を包む(おつかい結び)。 <p>やってみて、どんなことを感じたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・便利だな。 ・昔の人ってすごいな。 ・環境にもやさしい工夫なんだね。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レジ袋と関連させて、ふろしきの利点を考えさせる。 ・ゲストティーチャーを迎えて実際にやってみる。 ・時間があれば、他にもいろいろに使えるふろしきの紹介をする。(現代版) ・帽子 ・簡単ポーチ ・水も運べるふろしき 	<p>国語 P.64</p> <p>家庭 P.52</p>
ま と め	ふろしきのよさについて話し合う		
	〔活動目標〕昔からある、ふろしきのよさについて話し合う。		
	< 活動内容 >	< 指導、留意点 >	
	<p>私たちの身の回りに昔からあるふろしきのよさについて話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・工夫することで何でも包める便利さや「包む」という文化を持った日本人の心について考えさせる。 	<p>道徳 P.53</p>

学習の効果・児童の変化について

- ・マイバッグを使う 風呂しきも便利だから1枚持って行く(おうちになかったが、使うようになった)。
- ・バンダナの使い方も応用する。
- ・家族に伝える。
- ・日本人(昔の人)の知恵はすごい。
- ・文化も含めてすごいと思う子が増えた。
- ・使い捨てに抵抗を感じるようになった。